

## これからの科学・技術研究についてのアンケート

現在の研究環境をとりまく問題点について、現場の研究者や研究関係者の意見を知るためにアンケート調査を行いました。神経科学者 SNS 内において実施し、教授や准教授など研究室主催者（54名）、講師、助教、助手（36名）、ポスドク（44名）や学生（25名）などを含め、170名以上の方に投票して頂きました。30代から50代の今後の日本の研究を支えていく世代を中心に、20代から60代まで幅広い年代から投票を頂きました。

アンケートは大学や研究所で神経科学に携わる研究者かその関係者を対象としたものですが、その内容は、現在の日本の科学・技術研究の制度が抱える問題点と改善点を浮き彫りにし、現場で悪戦苦闘する研究者の切実な思いが強く反映された内容でした。日本の科学・技術の持続的発展のためにこのような現状が改善され、生産的で革新的なイノベーションが創発されやすいようなより良い研究環境が確立されるよう、以下にアンケートの内容を添付します。

なお、対象者は神経科学者 SNS メンバーに限定し、アンケートには@Niftyの簡易投票システムを用いました。

### アンケート依頼時の説明

#### 【これからの科学研究についてのアンケートご協力をお願い】

事業仕分けを受けて、神経科学者 SNS「事業仕分けコミュニティ」では、日本学術会議や一般の方々へ向けた提言を準備しています。この提言において資料として公表するための簡易アンケートを実施いたします。提言の内容はこのアンケートの結果によって調整される予定です。皆様、ご多忙かと存じますが、なにとぞご協力をお願いいたします。

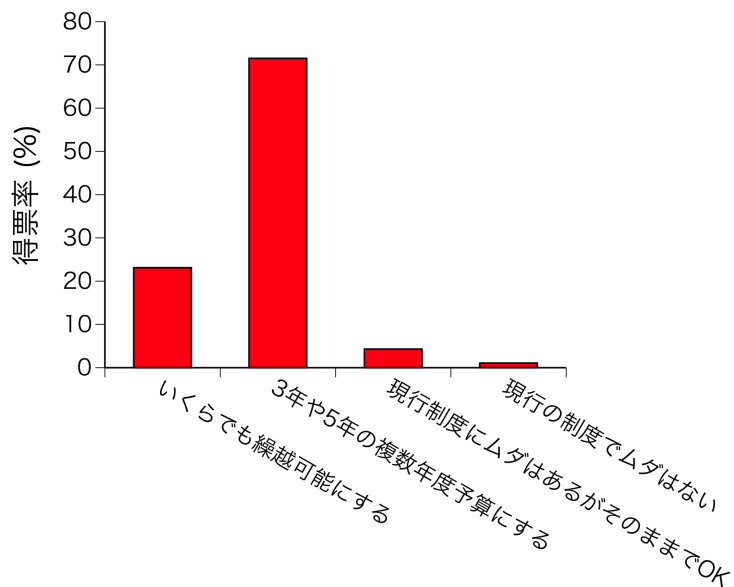
#### 【回答方法】

- ・アンケートの質問や選択肢の上にカーソルを移動することにより、それらの全文を見ることができます。質問と選択肢の全文をご覧いただいた上でご回答ください。なお、選択肢上でクリックすると投票されてしまい修正がききませんので、ご注意ください。
- ・これらのアンケートではどなたがどの回答を行ったかはわかからないようになっています。
- ・「その他」の選択肢を選んだ方は、できるだけ「その他」の内容を書き込んでいただけますとありがたいです。当該のアンケートが掲載されているトピックの下方にある「新しく書き込む」というところの「本文」にアンケート番号とともにご意見を書き込んでください。ただし、書き込みをするにはまず「事業仕分けコミュニティ」に参加していただくことが必要となります（コミュニティに参加登録していないと、「新しく書き込む」というところの本文欄が現れません：アンケートに回答するだけでしたらコミュニティの参加は不要です）。
- ・各アンケートへの投票はそれぞれお一人様一回ずつをお願いいたします。

## 1. 単年度予算制度について

単年度予算制度が膨大なムダを生んでいるという意見があります。

質問：単年度予算の制度についての意見をお願いします。



## 2. 輸入物品のマージンについて

輸入物品のマージンが高すぎるにより日本の科学技術の国際競争力が低下している、という意見があります。独占販売契約をした業者からしか買えない場合があるため、それらの業者の言い値でしか購入できない状況もあるようです。なお、このアンケートには送料・送付手数料、保守・修理サービスや日本語マニュアルなどは別料金としてチャージした場合、という前提でお答えください。

質問：欧米からの科学技術関係の物品を輸入・販売する場合、現地での販売価格の何倍までが適正？

